

# 豊田市交流館一覧

豊田市には、交流館が中学校区ごとに合計28館設置されています。  
開館時間や最新情報など、詳しくはホームページでご確認ください。

交流館ホームページ ▶ <http://ph-toyota.jp/>



<b>旭交流館</b> 〒444-2892 小渡町船戸15-1 TEL 0565-68-2215	<b>足助交流館</b> 〒444-2424 足助町蔵ノ前16 TEL 0565-62-1251	<b>稲武交流館</b> 〒441-2513 稲武町竹ノ下1-1 TEL 0565-83-1007
<b>小原交流館</b> 〒470-0562 永太郎町落681-1 TEL 0565-65-3711	<b>藤岡交流館</b> 〒470-0451 藤岡飯野町仲ノ下1040-1 TEL 0565-76-1612	<b>藤岡南交流館</b> 〒470-0431 西中山町後田96-1 TEL 0565-75-1707
<b>井郷交流館</b> 〒470-0373 四郷町東畑70-1 TEL 0565-45-4807	<b>石野交流館</b> 〒470-0318 力石町深田57-2 TEL 0565-42-1711	<b>猿投北交流館</b> 〒470-0364 加納町西股67 TEL 0565-45-5480
<b>猿投台交流館</b> 〒470-0335 青木町2-56-26 TEL 0565-45-2838	<b>保見交流館</b> 〒470-0344 保見町四反田121-1 TEL 0565-48-3403	<b>逢妻交流館</b> 〒471-0049 田町3-20 TEL 0565-34-3220
<b>朝日丘交流館</b> 〒471-0852 御幸町1-80 TEL 0565-34-1561	<b>梅坪台交流館</b> 〒471-0064 梅坪町1-15 TEL 0565-31-0402	<b>浄水交流館</b> 〒470-0342 大清水町大清水12-1 TEL 0565-42-5920
<b>崇化館交流館</b> 〒471-0078 昭和町2-46 TEL 0565-33-0750	<b>豊南交流館</b> 〒471-0822 水源町1-11 TEL 0565-27-2866	<b>下山交流館</b> 〒444-3242 大沼町越田和37-1 TEL 0565-91-1650
<b>高橋交流館</b> 〒471-0019 高橋町3-100-1 TEL 0565-88-4887	<b>益富交流館</b> 〒471-0802 志賀町総台30 TEL 0565-80-3520	<b>松平交流館</b> 〒444-2216 久久平町寺前16 TEL 0565-58-0073
<b>美里交流館</b> 〒471-0805 美里4-9-6 TEL 0565-80-1697	<b>上郷交流館</b> 〒470-1218 上郷町5-1-1 TEL 0565-21-1881	<b>末野原交流館</b> 〒470-1201 豊栄町11-36-1 TEL 0565-26-6200
<b>前林交流館</b> 〒473-0934 前林町行田29 TEL 0565-52-5474	<b>竜神交流館</b> 〒473-0907 竜神町新生115-2 TEL 0565-29-1819	<b>若園交流館</b> 〒473-0924 花園町脇ノ門8-5 TEL 0565-53-0028
<b>若林交流館</b> 〒473-0914 若林東町沖田124 TEL 0565-52-3858	休館日 毎週月曜日(祝日と重なる月曜日は開館) 年末(12月28日～翌年1月4日)	

2019 Spring-Summer

# まなびん

## 豊田市交流館情報紙

Vol.32

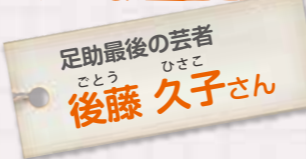


### 特集

- 私たち、ものづくり仲間を募集中です!
- インタビュー～交流館と私～「後藤 久子さん」
- 交流館の「へー」
- 表紙の写真

### インタビュー

## ～交流館と私～



### プロフィール

昭和10年、足助生まれ。中学校卒業後、芸子の置屋で修業をし20年にわたり芸子として活躍。引退後は日本舞踊の師匠として、足助だけでなく岡崎、稲武などでも稽古をつける。指導している「千嘉会」は老人ホーム慰問などボランティア活動が認められ厚生労働大臣から表彰を受けた。現在も交流館や自宅などで踊りと長唄、三味線の指導を行っている。



「手をこう伸ばすとカッコいい。そうそう、上手」とお弟子さんに優しく声をかける後藤さん。中学1年から三味線を習い始め、20歳から芸子として置屋で三味線を弾くなど、厳しい世界で活躍した経験の持ち主です。「これからは資格の時代」との知人の勧めで名取を取り、引退後は自宅で三味線や踊りを教えるように。そんなある日、商工会より「足助には足助伝統の唄をうたえる人が誰もいないから」と指導者として声がかかり、公民館事業として三味線や民謡の指導をスタート。自然とお弟子さんが増えてグループ「千嘉会(ちよしかい)」



稽古の様子

日本の文化である「三味線」「長唄・民謡」「日本舞踊」を次の世代へ引き継いでいこうと多方面で活躍されている後藤久子さんに今の思いを語っていただきました。

を発足し、昭和48年から足助公民館(現在の足助資料館)、昭和60年から現在の交流館に拠点を移して自主グループの講師になりました。「昔の公民館は狭く、発表会もなかなかできなかった。今の交流館は広くて発表できる場がたくさんあるからありがたい。」



ロビーコンサートの様子

毎回、自らの運転で来館する姿も颯爽としていて素敵です。歌や踊りの指導を続けてきたなかで、一番のやりがいは「人とのふれあい」。三味線や踊りなど同じ目的を持った人たちの集まりなので自然と会話も弾みます。向上心を引き出すために交流館祭やロビーコンサートで成果発表の場を設けたり、気持ちよく稽古ができるようコミュニケーションを大切にしたりと、お弟子さんへの心配りを欠かしません。当時はまだ一般的ではなかったボランティア活動として老人ホームへの慰問を重ね、県知事や厚生労働大臣から認められて表彰状が授与されたことも活動の大きな励みとなりました。「お師匠さんから『先生になりなさい』と言われ三味線や踊りの技術を磨くことができた。一生懸命やるのが大事。芸は身を助けます」。昔は芸子のものであった三味線や踊りが、今では誰もが習得できる時代。元料亭だった場所(寿々家)で行われた「足助ゴエンナーレ」がきっかけで、月1回、後藤さんを募って集まる商工会青年部に三味線を指導することも、お弟子さんへの指導とはまた違った楽しみがあるそうで、若い世代にもっと日本の文化が広がることを願う後藤さんです。

## 交流館の「へー」 交流館の知られざる魅力

交流館職員のつづやき

**下山交流館** **ビームライフル体験!講座**

下山地区でも奥深い、標高600mの自然豊かな環境の中に日本有数の規模を誇る愛知県総合射撃場があり、ライフル射撃、クレー射撃と「ビームライフル」を行えます。その中のビームライフルは免許を必要としない、光線を使った射撃競技のため、子どもでも気軽に楽しめます。講座ではバックヤードツアーも行います。集中力が必要な静のスポーツにぜひ、挑戦してみませんか。

開催日時 6月29日(土) 10:00～12:00  
参加費 無料  
対象 どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴)  
場所 愛知県総合射撃場  
定員 先着25人  
申込み 6月7日(火) 9:30～下山交流館

**小原交流館** **小原歌舞伎保存会「五月公演」**

江戸時代中期から受け継がれる小原歌舞伎を、今年も小原交流館ホールで保存会が上演します。開演前に大向こう(掛け声の掛け方)、演目の解説なども行う予定です。日頃の稽古の成果と伝統芸能の魅力を十分にお楽しみください。また、館内にある『豊田市歌舞伎伝承館』では歌舞伎に関する多くの展示物を常時公開中。ぜひ、お立ち寄りください。

開催日時 5月26日(日)  
開場10:00/開演11:00/終演16:00予定

演目 一、菅原伝授手習鑑 車曳き(子ども歌舞伎)  
二、刈萱桑門筑紫いえつど 珠取(宮守酒)(歌舞伎保存会)  
三、一條大蔵卿 大蔵館奥殿の場(歌舞伎保存会)

詳しくは中面イベントカレンダーをご覧ください。

## 「頭の体操」

全問正解者から抽選で **豊田市文化会館の舞台公演チケットをプレゼント!!** (それぞれへア2組4名)

※ご希望の際、ご希望の公演番号を記入してください。

① 2019年6月30日(日) 「おかあさんといっしょ」ガラピコぶ〜がやってきた!!

② 2019年7月25日(木) 劇団四季ファミリーミュージカル「はだかの王様」

③ 後藤久子さんが芸子になった年齢は? ○○歳

問題 ○に入る言葉・数字は?  
① 静面の会で、入会後最初に制作する基本の3つの面は? ※漢字でお答えください ○○と○と○  
② 下山の愛知県総合射撃場で体験できるのは? ○○○ライフル  
③ 後藤久子さんが芸子になった年齢は? ○○歳

**表紙の写真**

**豊南中学校**  
**バラ園の一般開放**

一般の方も気軽にご覧いただけるバラ園です。毎年この時期になると行き交う人の目を楽しませてくれます。

開催期間 5月中旬～5月末の平日  
時間 9:00～17:00

詳しくは豊南交流館まで

